



いのちとくらしをまもる  
防災減災

令和3年7月19日  
徳島地方気象台

**四国地方は、7月19日ごろに梅雨明けしたと見られます。**

四国地方は、湿った空気の影響で太平洋側を中心に雲が広がり雨の降っている所がありますが、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう1週間は、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、四国地方は、7月19日ごろに梅雨明けしたと見られます。

平年（7月17日ごろ）と比べ2日遅く、昨年（7月29日ごろ）と比べ10日早い梅雨明けとなりました。

なお、今年の梅雨入り（速報値）は5月15日ごろ（平年：6月5日ごろ）でした。

（参考資料）

梅雨期間（5月15日から7月18日まで）の降水量（速報値）[単位：ミリ]

観測地点	降水量	同期間の平年値	観測地点	降水量	同期間の平年値
徳島	290.5	396.5	福原旭	740.5	750.8
池田	366.5	416.0	蒲生田	554.5	491.9
穴吹	361.5	389.9	木頭	908.5	838.5
半田	439.5	428.8	日和佐	900.0	671.9
京上	527.5	649.5	海陽	973.5	905.7

四国地方の過去5年間の梅雨入りと梅雨明け

	梅雨入り	梅雨明け
2020年	6月10日ごろ	7月29日ごろ
2019年	6月26日ごろ	7月25日ごろ
2018年	6月5日ごろ	7月9日ごろ
2017年	6月20日ごろ	7月13日ごろ
2016年	6月4日ごろ	7月18日ごろ

四国地方の梅雨明けの順位（統計開始：1951年）

早い方の順位		遅い方の順位	
1位	7月1日ごろ（1964年）	1位	8月2日ごろ（1954年）
2位	7月2日ごろ（1994年）	2位	7月31日ごろ（2003年）
3位	7月3日ごろ（1998年）		7月31日ごろ（1988年）
	7月3日ごろ（1978年）	4位	7月30日ごろ（2009年）
	7月3日ごろ（1973年）	5位	7月29日ごろ（2020年）
	7月29日ごろ（1957年）		

※1993年は梅雨明けの時期がはっきりしなかったため、除きます。



(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の期日は、後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行うため、変更となる場合があります。
- ・梅雨入り・明けの期日及び梅雨期間の降水量の平年値は新平年値(1991年～2020年)を用いています。

- ・気象庁ホームページ：梅雨入りに関する資料

令和3年の梅雨入りと梅雨明け(速報値)

[https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/baiu/sokuhou\\_baiu.html](https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/baiu/sokuhou_baiu.html)

昭和26年(1951年)以降の梅雨入りと梅雨明け(確定値)：四国

[https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/baiu/kako\\_baiu05.html](https://www.data.jma.go.jp/fcd/yoho/baiu/kako_baiu05.html)

問合せ先：徳島地方気象台

電話 088-626-0676